

令和 2年 9/12(土)~9/25(金)

2020

高崎電気館

ただ愛に生きる、
美しい男がいた

没後五〇年特別企画

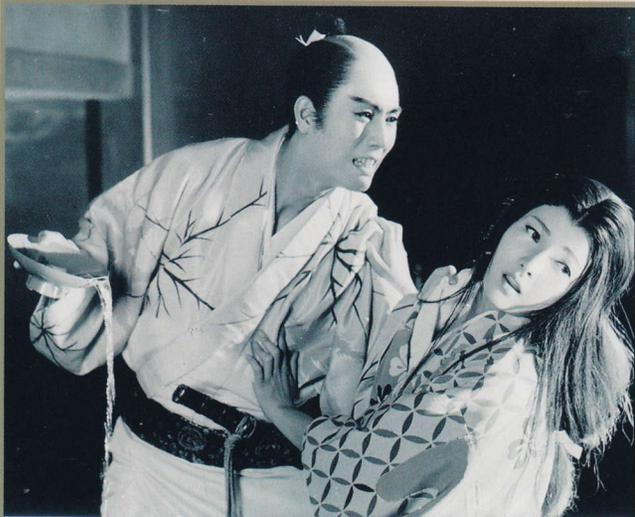
市川雷蔵祭

RAIZO ICHIKAWA FILM FESTIVAL part.3

映画を愛し、映画に愛された伝説の俳優・市川雷蔵の出演作を一挙上映!

  配給:  KADOKAWA

cinemakadokawa.jp/raizo-50/



忠直卿行状記 ただなおきょう ぎょうじょうき

(1960年/モノクロ/94分/スコープ)
監督:森一生 原作:菊池寛 脚本:八尋不二 撮影:相坂操一
美術:西岡善信 音楽:伊福部昭 出演:市川雷蔵、小林勝彦、浦路洋子、
山内敬子、丹羽又三郎、林成年、中村錦治郎、水谷八重子

©KADOKAWA1960

『大菩薩峠』と合わせて雷蔵が大きく役幅を広げた傑作時代劇

菊池寛が文壇で認められるきっかけとなった同名小説の映画化。雷蔵は孤独にさいなまれ、暴君として振る舞う悲運の藩主・忠直役。家臣への不信を持ち、暴君へと豹変していく様を苦悩と狂気を交えて見事に演じた。

9/13(日) 午前 11:00~ | 9/15(火) 午後 1:00~ | 9/17(木) 午後 3:30~
9/19(土) 午前 11:00~ | 9/21(月・祝) 午後 1:15~



剣鬼 けんき

(1965年/カラー/83分/スコープ)
監督:三隅研次 原作:柴田錬三郎 脚本:星川清司
撮影:牧浦地志 美術:下石坂成典 音楽:鍋木創
出演:市川雷蔵、姿美千子、佐藤慶、五味龍太郎、睦五郎、戸浦六宏

©KADOKAWA1965

不幸な出生を持ち、数奇な運命を辿る刺客を描く傑作時代劇

狂四郎シリーズの柴田錬三郎同名小説を映画化。花造りの名人で健脚、人斬りの名手という個性的なヒーロー・斑平(雷蔵)の数奇な運命を描く。主人公が乗り移ったかのような、ラストのお花畑の殺陣シーンの物悲しさ!

9/12(土) 午後 1:00~ | 9/14(月) 午後 3:30~ | 9/18(金) 午前 11:00~
9/19(土) 午後 3:15~ | 9/22(火・祝) 午後 1:00~



源氏物語 浮舟 げんじものがたり うきふね

(1957年/カラー/118分/スタンダード)
監督:衣笠貞之助 原作:北条秀司 脚本:八尋不二、衣笠貞之助
撮影:竹村康和 美術:太田誠一、山田伸吉 音楽:斎藤一郎
出演:長谷川一夫、山本富士子、市川雷蔵、乙羽信子、中村錦治郎、柳永二郎、三益愛子

©KADOKAWA1957

大映オールスターで描く、絢爛たる色彩美の王朝絵巻

『源氏物語』の大ヒットを受け企画。前作で光源氏役だった長谷川一夫はその子供である薫の君に、女主人公浮舟には山本富士子が扮するほか、乙羽信子や中村玉緒などオールスター勢ぞろい。雷蔵は快楽主義の皇子匂宮役。

9/14(月) 午後 1:00~ | 9/17(木) 午前 11:00~ | 9/21(月・祝) 午後 3:15~
9/25(金) 午後 1:00~



人肌孔雀 ひとはだくじゃく

(1958年/カラー/99分/スコープ)
監督:森一生 脚本:松村正温 撮影:相坂操一 美術:内藤昭
音楽:斎藤一郎 主題歌:山本富士子「人肌孔雀」「月見船」
出演:山本富士子、市川雷蔵、梅若三三、近藤美恵子、三田登喜子

©KADOKAWA1958

七変化のコスプレで山本富士子の魅力が溢れる明朗娯楽時代劇

山本富士子が水も滴る若衆姿や可憐な薬売りなど変幻自在の扮装を見せ、濡れ衣を着せられて憤死した父の仇を討つ。主題歌も山本が担当。一方客演の雷蔵は脇で飄々と、楽しく山本と掛け合う痛快娯楽作。

9/13(日) 午後 3:00~ | 9/18(金) 午後 1:00~ | 9/21(月・祝) 午前 11:00~
9/24(木) 午後 3:00~



沓掛時次郎 くつかけときじろう

(1961年/カラー/87分/スコープ)
監督:池広一夫 原作:長谷川伸 脚本:宇野正男、松村正温
撮影:宮川一夫 美術:西岡善信 音楽:斎藤一郎
主題歌:橋幸夫「沓掛時次郎」浮名の渡り鳥
出演:市川雷蔵、新珠三千代、志村喬、杉村春子、島田竜三

©KADOKAWA1961

池広一夫×宮川一夫のW一夫コンビで描く、本格股旅時代劇

渡世の義理で斬った男に妻子を託されるが、進むもそこは艱難辛苦の道…。明朗股旅ものが多かった雷蔵が長谷川伸原作の本格股旅ものに挑むにあたり、自ら池広監督を推挙。新珠三千代、杉村春子、志村喬など共演陣も豪華。

9/12(土) 午前11:00～ | 9/17(木) 午後1:30～ | 9/20(日) 午後1:00～

9/22(火・祝) 午前11:00～ | 9/25(金) 午後3:30～



鯉名の銀平 こいなぎんべい

(1961年/モノクロ/80分/スコープ)
監督:田中徳三 原作:長谷川伸 脚本:犬塚稔
撮影:武田千吉郎 美術:太田誠一 音楽:斎藤一郎
出演:市川雷蔵、中村玉緒、成田純一郎、大辻何郎

©KADOKAWA1961

『沓掛時次郎』に続く、雷蔵が変貌する傑作股旅時代劇

陰を帯びた孤高の旅鴉が活躍する股旅ものを数多く描いた長谷川伸×雷蔵コンビ作には傑作が多く、本作もその一本。前半と後半で表情仕草が変貌、一人の男の二面性を見事演じた雷蔵の魅力は必見。

9/13(日) 午後1:15～ | 9/15(火) 午後3:15～ | 9/20(日) 午前11:00～

9/22(火・祝) 午後3:00～ | 9/25(金) 午前11:00～



中山七里 なかやましちり

(1962年/モノクロ/87分/スコープ)
監督:池広一夫 原作:長谷川伸 脚本:宇野正男、松村正温 撮影:武田千吉郎
美術:太田誠一 音楽:塚原哲夫 主題歌:橋幸夫「中山七里」雲と三度笠
出演:市川雷蔵、中村玉緒、大瀬康一、柳永二郎、荒木忍

©KADOKAWA1962

命を賭して闘う男の無私的愛と悲壮美を描く、本格股旅時代劇

『沓掛時次郎』『鯉名の銀平』に続き、長谷川伸の戯曲を映画化。雷蔵の結婚後初仕事、若かりし頃本作の娘役で歌舞伎界にデビューした記念すべき作品。二役の中村玉緒も結婚後初の映画となった。主題歌に橋幸夫。

9/14(月) 午前11:00～ | 9/18(金) 午後3:15～ | 9/20(日) 午後3:00～

9/24(木) 午後1:00～



潮来出島美男剣法 いたこでじまびなんけんぼう

(1954年/モノクロ/89分/スタンダード)
監督:安田公義 原作:富田常雄 脚本:八木隆一郎
撮影:竹村康和 美術:西岡善信 音楽:山田栄一
出演:市川雷蔵、嵯峨三智子、水戸光子、黒川弥太郎

©KADOKAWA1954

雷蔵初の単独主演! 記念すべき作品となった痛快時代劇

兄の敵討ちで江戸に来た竜四郎(雷蔵)は茶屋の娘・お雪(嵯峨)と恋仲に。しかしお雪の祖父は二人の交際を禁じ…。雷蔵は本作から大映と本格的に契約。また初期の名コンビとなる嵯峨三智子とも本作で初顔合わせ。

9/12(土) 午後3:00～ | 9/15(火) 午前11:00～ | 9/19(土) 午後1:15～

9/24(木) 午前11:00～

2020年9月12日(土曜日)～9月25日(金曜日) 高崎電気館

9月12日	土	沓掛時次郎 午前11:00～12:27	剣鬼 午後1:00～2:23	潮来出島 美男剣法 午後3:00～4:29
9月13日	日	忠直卿行状記 午前11:00～12:34	鯉名の銀平 午後1:15～2:35	人肌孔雀 午後3:00～4:39
9月14日	月	中山七里 午前11:00～12:27	源氏物語 浮舟 午後1:00～2:58	剣鬼 午後3:30～4:53
9月15日	火	潮来出島 美男剣法 午前11:00～12:29	忠直卿行状記 午後1:00～2:34	鯉名の銀平 午後3:15～4:35
9月16日	水	休映日		
9月17日	木	源氏物語 浮舟 午前11:00～12:58	沓掛時次郎 午後1:30～2:57	忠直卿行状記 午後3:30～5:04
9月18日	金	剣鬼 午前11:00～12:23	人肌孔雀 午後1:00～2:39	中山七里 午後3:15～4:42
9月19日	土	忠直卿行状記 午前11:00～12:34	潮来出島 美男剣法 午後1:15～2:44	剣鬼 午後3:15～4:38
9月20日	日	鯉名の銀平 午前11:00～12:20	沓掛時次郎 午後1:00～2:27	中山七里 午後3:00～4:27
9月21日	月	人肌孔雀 午前11:00～12:39	忠直卿行状記 午後1:15～2:49	源氏物語 浮舟 午後3:15～5:13
9月22日	火	沓掛時次郎 午前11:00～12:27	剣鬼 午後1:00～2:23	鯉名の銀平 午後3:00～4:20
9月23日	水	休映日		
9月24日	木	潮来出島 美男剣法 午前11:00～12:29	中山七里 午後1:00～2:27	人肌孔雀 午後3:00～4:39
9月25日	金	鯉名の銀平 午前11:00～12:20	源氏物語 浮舟 午後1:00～2:58	沓掛時次郎 午後3:30～4:57

※ご鑑賞の際にマスクの着用をお願い致します。
※間隔を空けての着席にご協力お願い致します。

高崎電気館

お問合せ **027-395-0483**
<http://takasaki-denkikan.jp/>

当日料金 ■ 一般 1 作品券
午前10:30より当日券販売 ■ 1,000 円(税込み)

同日日の2本目から1作品券 800 円
※2本目でも3本目でも1作品800円です(同日に限る)。

■ メンバーズ会員当日 1 作品券
■ 800 円(税込み)

シネマテークたかさきメンバーズ2020年
会員手帳をご提示ください。

駐車場割引 当日付の高崎市内の駐車場の駐車券を受付でご提示いただくと、駐車券をお持ちの方、1名様のみ映画鑑賞料金を100円割引いたします。

当日券 1,000 円→900 円、2本目割引・会員割引 800 円→700 円

